

初めての織物体験学習

11月14日(月)に、伝統工芸士さんによる「織物体験学習」がありました。桐生市の小学校を回っている伝統工芸士さんに、織物製品や糸結びの説明をしていただいたり、織物機の使い方を教えてもらったりしました。

<伝統工芸士さんの紹介>



<製品について>



織物の歴史や着物や帯の製品について学びました。

<7つの技法>



様々な種類の端布をルーペで見て、観察しました。

「へえ～、こんなふうに行っているんだあ」

縦糸と横糸が組み合わさって織られていることや7つの技法でいろいろな織り方をしていることがわかりました。

<織物実践>



作業を繰り返し行う度に、織物の機械の操作に慣れていきました。



『トン・カラ・トン…』

機械を動かす度、糸が編まれていき、布が出来上がっていくことに感動しました。